

平成22年度

事業計画書

財団法人秋田県ふるさと定住機構

平成22年度 事業計画について

財団法人秋田県ふるさと定住機構

I 基本方針

平成20年秋以来の世界的景気後退を受けて、本県の雇用情勢はなお一層厳しい状況が継続している。

このため、国及び秋田県においては、雇用確保のための企業経営支援や離職者等労働者に対する早期再就職支援対策を講じてきており、当財団においても、平成20年度後半から秋田労働局、秋田県と相まって地域就職支援事業（緊急地域共同就職支援事業）等の雇用対策に積極的に取り組んでいるところであるが、これら対策はさらにその必要性を増している。

また、本県人口の減少が早いスピードで進む中で、経済活動等による活力ある地域社会を持続し発展させていくためには、地域を担う若者を主体とした定住が不可欠であり、このためには新規学校卒業者等若年者の地元就職と合わせ、県外在住者のAターンによる定住や移住交流等による人口増加を促進することが極めて重要となっている。

これらを背景に、平成22年度においては、次の事項を柱に、秋田県及び秋田労働局並びに市町村等と協同、連携し、別記IIの事業を実施する。

- Aターン就職の支援強化
- Aターン情報システム（データベース他）の改修
- 移住定住にかかる情報提供の拡充
- 出稼労働者の安全就労支援
- 学生等若年者の県内就職の促進、支援
- 離職者等の早期再就職支援
- 若年者の離職防止支援
- 全年齢層求職者の就職支援

II 事業（財源別）・主な内容

1. ふるさと定住基金運用益による事業

(1) Aターン就職促進事業

厳しい経済情勢の中、首都圏等における企業の雇用調整によるリストラが顕著になっていることにより、地方出身者の出身地への再就職志望が強まる傾向にあること、これと県内企業の技術者受け入れ

ニーズと相まって、本県出身の技術者を主としたAターン就職を促進することをねらいに、求人ニーズと求職ニーズとのマッチングを基本としたAターン就職の促進を図る。

また、Aターン希望者及び求人情報を提供する「Aターン情報システム」のOS等ソフトの陳腐化やハードの老朽化により、迅速、的確な情報提供が困難になっていることから、これを、全面的に新システムに改修する。

(秋田県、秋田労働局、定住機構の共同策定による、Aターン就職促進事業業務取扱要領に基づき、関係機関等と連携して行う事業)

- ① Aターン就職希望者情報の登録及び提供
- ② Aターン求人企業情報の収集、提供
- ③ Aターン企業面接交通費の助成
- ④ Aターン情報システム(データベース他)の改修

(2) ふるさと定住・交流促進事業

秋田県、市町村、定住促進関係機関等と連携・協力し、秋田県へ移住希望者の受け入れ体制の構築、サービス提供内容等の協議・意見交換を実施するほか、ホームページや広告誌等を活用し秋田への移住・定住を広くPRする。

- ① ふるさと回帰支援センター主催ふるさと回帰フェアへの参加
- ② 秋田県定住促進協議会及び市町村等との連携
- ③ 定住支援総合情報HPによる情報発信及び管理運営
- ④ 田舎ぐらし関連誌への広告掲載

(3) 就職支援対策事業

従前、国事業として実施していた事業の一部である学生等の地元就職を促進するためのキャリアカウンセラーによる出張職業相談のほか、就職いろは講座やホームページによるジュニア・インターンシップ受入事業所の情報提供、ポスター、チラシによるPR活動を行う。

- ① ジュニア・インターンシップの受け入れ事業所の情報提供
- ② ふるさと定住機構の事業の周知・広報
- ③ 就職スタートアップ事業開催時の出張職業相談
- ④ 就職いろは講座の開催

2. 出稼者支援事業積立金による事業

(1) 出稼者支援事業

出稼労働者数は減少しているものの、高齢化や派遣就労など就労形態の変化等に伴い、困りごと相談等の支援が引き続き必要であることから、引き続き秋田県及び市町村出かせぎ相談所等と連携し、出稼労働者情報の収集提供による出稼就労の安全を支援する。

- ① 傷害総合保険加入事業
- ② 出稼相談に関する取次ぎ、出稼情報の収集、提供

3. 秋田労働局及び秋田県からの受託事業

引き続き「フレッシュワークAKITA」に置く「若年者ワンストップセンター」及びアトリオンに設置された「秋田県地域共同就職支援センター」において、ハローワーク等就職支援関係機関との連携、協力の下に、秋田労働局及び秋田県からの委託を受け、次の事業を実施する。

(1) 若年者地域連携事業（秋田労働局委託事業）

若年者が就職し、職場に定着できる基礎能力の向上や、早期の就職促進を図るための事業を若年者ワンストップセンターを中心に関係機関等と連携協力し、実施する。

- ①企業説明会や職場体験による職業理解
- ②講義やグループワークによる自己理解や就職活動の知識習得
- ③コミュニケーション能力の向上
- ④きめ細かな個別カウンセリング
- ⑤個々のニーズに応じた職業能力開発情報の提供
- ⑥具体的な就職支援メニューの提供

(2) ふるさとハローワーク就職支援事業（秋田労働局委託事業）

非自発的離職者（雇用主都合離職者）及びフリーター等不安定就労者を対象として早期就職を推進するとともに、企業への各種経営支援制度を周知するなど、行政等関係機関と一体となった早期就職支援を実施する。

- ①キャリアカウンセリング
- ②就活講座、就職支援セミナー、障害者雇用啓発セミナーの開催
- ③雇用関係助成金や求職活動に関するガイドブック等の発行
- ④企業へのコンサルタントの派遣

(3) キャリア応援事業（秋田県委託事業）

全年齢層の求職者を対象に早期就職を図るため、若年者ワンストップセンター及び県北、県南のサテライトにおいて、ハローワーク等関係機関等と連携、協力し、次の事業を実施する。

- ①職業選択、就職に関する相談
- ②職業適性診断
- ③個別就職支援プログラムの作成
- ④支援プログラムに基づく技術・技能の習得及び求職活動の支援
- ⑤履歴書・職務経歴書の作成方法、自己アピール等面接技能アップ支援
- ⑥合同企業説明会等へのスポットサテライト 他

Ⅲ 各事業計画（別紙）

- 1. 平成22年度Aターン就職促進事業計画**
- 2. 平成22年度ふるさと定住・交流促進事業計画**
- 3. 平成22年度就職支援対策事業計画**
- 4. 平成22年度出稼者支援事業計画**
- 5. 平成22年度若年者地域連携事業計画**
- 6. 平成22年度ふるさとハローワーク就職支援事業計画**
- 7. 平成22年度キャリア応援事業計画**

平成 2 2 年度 A ターン 就職 促進 事業 計画

【予算額 39,675 千円】

(※予算額は税抜き額 以下各事業 同じ)

1 面接 機会 の 提供 ・ 確保

- (1) A ターン 専用 求人 を 提出 して いる 企業 と の 採用 面接 を 行う、A ターン 就職 面接 会 を 東京 で 開催 し、A ターン 就職 促進 を 図る。
- (2) 新規 大卒 等 の 施策 と 合同 で、東京 及び 仙台 で 開催 し、A ターン 就職 促進 を 図る。
- (3) 年末 年始 及び お盆 の 帰省 時 に 合わせ、A ターン 相談 会 を 開催 し、A ターン 登録 及び 就職 の 促進 を 図る。

2 A ターン 企業 面接 交通 費 助成 金

県内 事業 所 が 求める 人材 と 登録 者 の マッチング が 成立 し た 採用 面接 に ついて、登録 者 の 交通 費 を 助成 する。

3 A ターン 情報 システム の 運用、改修

(1) 運用 及び 情報 の 保護

引き続き、ふるさと定住機構に A ターン 情報 システム サーバー を 設置 し、県内 各 ハローワーク 及び 県外 事務所 に A ターン 情報 システム 専用 端末 を 配置 する。

各 端末 は V P N を 経由 し て サーバー の データ を 参照 する こと で セキュリティ に 万全 を 期 す こと と する。

(※ V P N ~ 不正 アクセス など 許可 さ れ た 者 以外 の 情報 利用 を 防止 する ため、設定 し た ルーター で の み インターネット 経由 による 接続 が でき ない システム。)

(2) システム の 改修

現行 システム の O S 等 データベース ソフト の 陳腐化 や サーバ、端末 機 等 ハード 機器 の 老朽化 により、迅速、的確 な 情報 提供 が 困難 に な っ て いる こと や 利用者 に 不便 を 来 して いる こと から、これ を 全面的 に 新 システム 改修 する。

① 現行 システム の 状況 (運用 開始 平成 9 年 7 月)

- ・ O S アクセス 9 5 (ACCESS95)

⇒ マイクロソフト の サポート 期限 終了 ・ 故障 等 の 修復 不能 情報 処理 量 が 少なく、処理 スピード が 極めて 遅い。

現在 の 汎用 O S (ビスタ、X P 等) と の 互換性 が 全く ない。

② 改修 内容

- ・ Web 上 で 運営 する システム に 変更
- ・ 汎用 O S と の 互換性 の アップ
- ・ 新たな 情報 項目 の 追加 と セキュリティ 機能 の 強化
- ・ 利用者 利便 の 向上 (既存 端末 機 の 利用) 他

③ 改修 時期 平成 2 2 年度 中 稼働 開始

④ 改修 費用 見込 約 20,000 千円

4 広報活動

(1) Aターン就職促進のPRのため、県内各所で広告する。

①インターネット広告

秋田市竿灯まつり実行委員会公式WEBサイトに定住機構のバナー広告を掲載し、Aターン就職促進を始めとするPRを行う。

②新聞広告

8月のAターン就職促進月間及び1月の帰省時期に開催する「Aターン就職相談会」の開催について、秋田魁新報に広告掲載し、帰省者とその家族へ周知を図る。

③テレビCM

8月のAターン就職促進月間及び1月の帰省時期に開催する「Aターン就職相談会」の開催について、秋田県内民放各社でテレビCMを放映し、帰省者とその家族への周知を図る。

④駅フロア広告（1ヵ月間）

秋田駅改札口前広場にフロア広告を掲出し、帰省客を対象にした8月のAターン就職促進月間のPRに努める。

⑤駅内広告（通年）

秋田駅改札口正面に電光広告を掲出し、AターンのPRに努める。

⑥空港内広告（通年）

秋田空港到着ロビーの電飾看板及び大館能代空港手荷物受取所のエアポートスクリーンに広告を掲出し、AターンのPRに努める。

⑦バス車内広告（通年）

秋田中央交通バス及び秋北バス車内にポスター広告を掲出し、AターンのPRに努める。

(2) Aターン就職促進のための情報誌を作成し、Aターン登録者、Aターンプラザ秋田をはじめとした県外事務所及び県内各ハローワーク等へ配布する。

①Aターン情報誌「あきた日和」

Aターン就職者の体験談、県内の注目の人、ホットニュース、Aターンに役立つ情報等を紹介した季刊情報誌「あきた日和」を発行し、登録者全員に配布することにより、Aターン意欲の更なる増進を図る。

②企業ガイドブックあきた

県内企業の情報を広く紹介し、Aターン就職の促進と県内企業の人材確保に資するため、社団法人秋田県雇用開発協会及び秋田雇用開発協会と共同で、「企業ガイドブックあきた」を作成し、登録者に配布する。

(3) インターネットを活用した情報提供

①定住機構のホームページから、Aターン求人情報一覧をPDFファイルで閲覧及びダウンロードできるようにし、毎週水曜日に更新することで最新情報を提供する。

②定住機構のホームページより、Aターン関連イベントや各種情報の提供に努める。

5 Aターン登録者の調査

(1) 登録者に対する再調査の実施

登録者に現在の状況を確認するとともに、登録を継続する場合については、登録内容を再確認のうえ更新し、登録内容の精度を高める。

(2) 連絡がとれない登録者に対する状況確認

郵便物返戻など住所不明の登録者を中心に、電話、メールなどで状況確認を行い、意思確認のうえ登録内容を随時更新する。

6 Aターン求人・Aターン登録者情報の収集・提供

(1) 求人情報の入力、提供

県内各ハローワークのAターン希望者向け求人及びAターンプラザ秋田受理求人をシステムに入力し、各端末から最新情報が常時提供可能にするとともに、定期的に求人情報一覧表を作成し、冊子を希望する登録者に提供する。また、定住機構のホームページからも閲覧可能とする。

更に、Aターン登録者に対し、最新の求人情報をメール配信するサービスを行う。

(2) 登録者情報の入力、提供

Aターン希望者やAターンプラザ秋田等から送付された、新規登録申込者のデータや既登録者の変更データをシステムに入力し、各端末から最新情報を常時閲覧可能にするとともに、登録者情報一覧を作成し県内企業に提供する。

(3) 県内企業へのアプローチ

Aターン就職促進事業の事業説明や、国、県、各種団体の支援策をPRすることで、事業所の労働条件の改善や経営の強化を図り、Aターン希望者の求人に結びつける。併せてAターン希望者の採用要請活動を実施する。

7 関係行政機関との連携

県雇用労働政策課、各県外事務所、各地域振興局、秋田労働局、県内各ハローワークの担当者並びに、Aターン促進専門員、雇用労働アドバイザーとAターン就職の推進と関連施設の利用促進のため、連携強化を図る。

平成 22 年度 ふるさと定住・交流促進事業計画

【予算額 1,775 千円】

- 1 ふるさと回帰支援センター主催ふるさと回帰フェアへの参加
全国規模のフェアに参加し、ふるさと秋田の魅力を売り込むとともに、Aターン就職促進事業についてもPRを行う。
- 2 秋田県定住促進協議会及び市町村等との連携
県、県内25市町村、宅地建物取引業、旅行業、NPO法人等の機関、団体で組織する「秋田県定住促進協議会」の構成メンバーとして、官民が連携・協力して行う定住・交流者の受け入れ体制の構築及び、多様な定住・交流サービスを提供するための協議や意見交換、連携事業に参加し、都市から県内への定住・交流を促進する。
- 3 秋田県定住支援総合情報HPによる情報発信及び管理運営
秋田県の定住支援総合情報HPのリニューアル（平成21～22年度事業）後、これを定住機構管理のサーバーに移管し、秋田県及び市町村、関係団体との共同による定住支援に関する情報発信を行う。
- 4 田舎ぐらし関連誌への広告掲載
田舎暮らしに関心がある方向けの関連誌に広告を掲載し、定住支援総合情報HPを始めとする秋田への移住・定住をPRする。
- 5 秋田県移住交流推進事業との連携
秋田での生活を実際に体験して秋田暮らしへの不安や疑問を解消していただく【秋田暮らしお試し事業】や、移住交流事業に積極的なNPO等の活動を実際の現場で市町村の移住交流担当者に紹介する【「秋田こだわり人に学べ」移住交流実践セミナー事業】などの秋田県事業に関わっていく。

平成22年度 就職支援対策事業計画

【予算額 1, 230千円】

- 1 ジュニア・インターンシップの受入事業所の情報提供
高校生や中学生を対象としたインターンシップを受け入れ可能な事業所並びに職場見学を受け入れ可能な事業所の情報をHPで公開し情報を提供する。
公開している企業からの要望による情報の追加や削除などの変更に対応する。
- 2 ふるさと定住機構の事業周知広報
定住機構が行っている各種就職支援業務について、リーフレットの作成・配布やポスターのバスターミナルや駅掲示スペースへの掲出により広く周知する。
- 3 就職スタートアップ事業開催時の出張職業相談
就職スタートアップ事業の開催に併行して就職活動、職業選択に戸惑う学生に対し、キャリアカウンセラーが適切なアドバイスを実施するための会場借料を負担する。
- 4 就職いろは講座
就職活動を始めるのが遅い本県の大学生等の特徴を踏まえて、秋田県と秋田労働局が9月に開催する「合同就職面接会」の会場に隣接する会場で、就職に不安を抱える学生に対し、就職活動に当たって必要とされる知識を付与する。

平成 22 年度 出稼者支援事業計画

【予算額 990千円】

1. 背景・目的

本県の出稼者数は、就労形態の変化や景気の低迷により減少傾向が続いている一方、出稼者の高齢化が一段と進み、出稼就労問題の発生や留守家族等の連絡不足などが懸念される状況となっていることから、引き続き、出稼者及び留守家族に対する支援が必要である。

このため、平成 22 年度においては、秋田県の出稼労働者援護事業方針に基づき、秋田労働局及び秋田県並びに市町村と連携協力し、以下の事業を実施する。

2. 事業内容

(1) 出稼ぎに関する情報の収集、提供

- ① 市町村出かせぎ相談所を通じ届け出た出稼労働者数の把握
- ② 秋田県 A ターン・出稼相談員と連携した、出稼労働者実態の把握。

(2) 傷害総合保険への加入取次

- ① 財団法人秋田県ふるさと定住機構が団体加入している傷害総合保険事業への加入促進
- ② 傷害総合保険加入を前提とした、出稼就労届出の促進、啓蒙

(3) 出稼ぎに関する困りごと相談

- ① 市町村出かせぎ相談所、秋田県、秋田県 A ターン・出稼相談員と連携した、出稼ぎに関する困りごと相談及び照会、取次

平成22年度若年者地域連携事業計画

(秋田労働局委託事業)

【予算額 34,100千円】

1. 背景・目的

秋田県における若年者の失業率は、極めて高い水準であることや、高卒者及び大卒者等の就職3年後の離職率が全国平均を大幅に上回っているほか、一昨年秋に発生した米国のサブプライムローン問題から発生した経済悪化による景気低迷からの脱却が困難な状況にあり、県内経済は依然として厳しい状況にある。

秋田県内の経済状態が改善されない状況を踏まえ、昨年度以上に雇用対策を強化した事業が必要とされ、就職し、定着するための基礎能力を向上させることが、若年者に求められている。

そのため、企業説明会や職場体験による職業理解、講義やグループワークによる自己理解や就職活動の知識付与、及びコミュニケーション能力の向上を図るための各種事業を通じて、就職及び職場定着のできる機会を多く提供し、その実現を図るものとする。

さらに、若年者ワンストップセンター（以下、「センター」とする。）と連携することで、きめ細かなカウンセリングを通じて、個々のニーズに応じた職業能力開発に係る情報や具体的な就職支援メニューを提供することにより早期に就職促進を図り、加えて就職後もセンターを利用できる環境作りに努め、相談に応じながら職場定着を図るものとする。

2. 事業内容

項 目	実 施 計 画	
	回 数	人 員
・若年者の採用拡大のための広報及び啓発等（県民）	通 年	
・若年者に対する企業説明会の実施【新規】	6回	120人
・若年者に対する職場実習の実施【新規】	随時	15人
・「面接対策ワンポイント講座」〈仮称〉の実施【新規】	毎週1回	280人
・「ジョブクラブ」の開催（若年求職者）	毎週1回	135人
・メール相談（若年求職者）年間	随時	180人
・就活KnowHow集中セミナーの開催（若年求職者）	5回	75人
・新卒就職内定者の「新社会人準備講座」の開催	9回	450人
・若年者職場定着セミナー（就職3年以内の勤労者）	2回	60人
・若年従業員の職場定着のための「管理職セミナー」の開催	2回	60人
・ジョブカフェの交流（職員）	1回	3人
・就職活動における情報提供コーナーの整備	随時	1,500人
・パソコンを活用した職業適性診断の実施	随時	400人
・事務処理能力向上教室〈仮称〉【新規】	毎週1回	140人

**平成22年度ふるさとハローワーク就職支援事業計画
(秋田労働局委託事業)**

【予算額 24,991千円】

1. 目的

雇用失業情勢が厳しい本県における緊急雇用対策の一環として、非自発的離職者及びフリーター等不安定就労者を対象として早期就職を推進するとともに、企業に対しては、各種支援制度の周知・活用に努め、国と秋田県と連携した雇用対策を推進するために、次の事業の実施する。

2. 実施場所

フレッシュワーク A K I T A
アトリオン就職支援センター（キャリアカウンセリング業務他）

3. 事業内容

- ① キャリアカウンセリング（1日8名を目標とする）
キャリアカウンセラー2名を配置し、非自発的離職者及びフリーター等不安定就労者を対象に
 - ・ 個別カウンセリング
 - ・ 就職支援プログラムの作成
 - ・ 職業適性診断
 - ・ ハローワークや他機関との連携による就職実現サポート
- ② センターの広報事業（チラシ、ポスター、ラジオCM等）
 - ・ センターで行う事業の周知、利用者拡大のための広報
- ③ 就職支援セミナーの開催 県内10カ所 各15人程度
 - ・ 求職者を対象とした就職支援セミナー
- ④ 企業へのコンサルタント派遣 延べ24人程度
 - ・ 国、県、関係機関の各種助成制度について、企業へトータルで説明できるコンサルタントを派遣し、制度の利用促進と企業支援を実施する。
(秋田県雇用労働アドバイザーの依頼による派遣)
- ⑤ ガイドブックの作成、配布
 - ・ 助成金ガイドブックの作成（3,000部作成）企業向け
 - ・ 働く若者ガイドブックの作成（4,000部作成）求職者、就職内定者
 - ・ 求職活動ガイドブックの作成（9,000部作成）求職者
- ⑥ 障害者雇用に関する事業主啓発セミナー 県内1カ所（25社程度）
 - ・ 障害者雇用先進事例の発表
- ⑦ 就職面接会の開催 県内3カ所
 - ・ 求職者の雇用機会拡大のため、関係機関と連携のうえ実施
- ⑧ 就活講座事業 年間15回開催予定
 - ・ キャリアカウンセラーが行う少人数のミニ講座
 - ・ 目的別に5コースを設定

平成22年度キャリア応援事業計画（秋田県委託事業）

【予算額 41,387千円】

1. 背景・目的

本県における雇用失業情勢は有効求人倍率0.3倍台で推移しており、極めて低い水準である。

このため、就職に関し悩み迷っている全年齢層の求職者に対して、キャリアカウンセラー及び専門相談員による相談や職業適性診断などにより、個々のニーズに応じた具体的な就職支援プログラムを提供しキャリア形成を図りながら、早期就職のためのきめ細かな指導、支援を実施する。

2. 事業内容

(1) 支援施設

- | | |
|-----------------|------------|
| ① 若年者ワンストップセンター | : 秋田テルサ |
| ② 同北部サテライト | : 大館市（伊徳） |
| ③ 同南部サテライト | : 横手市（ZEN） |

(2) 利用日時

- | | | |
|-----------------|-----------|----------|
| ① 若年者ワンストップセンター | : 月曜日～土曜日 | 9時から18時 |
| ② 各サテライト | : 月曜日～土曜日 | 10時から19時 |

(3) 実施体制

- | | |
|-----------------|---------------------------|
| ① 若年者ワンストップセンター | : キャリアカウンセラー2名
専門相談員1名 |
| ② 各サテライト | : キャリアカウンセラー各2名 |

(4) 利用対象者

: 年齢による利用制限なし

(5) 実施内容

- ① 職業選択、就職に関する相談（メール相談を含む）
- ② 職業適性診断
- ③ 個別就職支援プログラムの作成
- ④ 支援プログラムに基づく技術・技能の習得及び求職活動の支援
- ⑤ 履歴書・職務経歴書の作成方法の習得
- ⑥ 自己アピール等面接スキルアップ
- ⑦ 合同企業説明会等へのスポットサテライト 他